



平成19年9月20日

各 位

会社名 株式会社 セック
代表者名 代表取締役社長 秋山逸志
(コード番号: 3741)

超高速インメモリ XML データベース「Karearea」
Linux 対応の新バージョン発売開始

株式会社セック（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：秋山逸志）は、超高速インメモリ XML (eXtensible Markup Language) データベース「Karearea (カレアレア)」の Linux 対応を実施し、「Karearea V2.0」として、本日、9月20日より販売を開始いたしました。

製品概要：<http://www.sec.co.jp/products/karearea/>

「Karearea」は、情報社会とともに増大していくデータを Zero Latency (ゼロ・レイテンシー：システムが限りなく瞬時に反応し利用者が待たされないこと) で処理することを目指して開発いたしました。柔軟性・拡張性を持つ XML データに特化し、検索のみでなく、ソートや多次元集計においても、高速処理を実現しています。2002年の販売開始以来、研究機関を中心に、メーカー、放送業界、官公庁等さまざまな分野でご利用いただいています。

近年、メモリ価格の低下と 64bit マシンの普及により、インメモリデータベースがより大きな注目を集め、今後も関連市場は拡大傾向にあります。そこで、従来の Windows、Solaris に加え、ご要望の多かった Linux 対応の新バージョンを開発いたしました。これにより、比較的安価かつ容易なシステムの導入を実現し、より多くのシーンでご活用いただくことが可能となりました。なお、「Karearea V2.0」は、株式会社ターボデータラボラトリーの新エンジン「DAYDA.Laboo II デイダラボ-II」を搭載しています。価格は、従来通り最小構成で100万円よりご用意しています。

株式会社セックは、今後も Karearea をはじめとするリアルタイムソリューションのご提供、および、これらを活用したリアルタイムソフトウェア開発により、ユビキタス社会に貢献してまいります。

Karearea V2.0 動作環境

対応 OS	Red Hat Enterprise Linux AS 4
CPU	x64
メモリ	256MB 以上推奨
HDD	20MB 以上の空き
Java 環境	JDK 5.0 以上

関連リンク

株式会社ターボデータラボラトリー (URL : <http://www.turbo-data.co.jp/>)

ニュースリリースに関するお問い合わせ先

広報担当 TEL: 03-5458-7727 E-mail : <mailto:info@sec.co.jp>

製品に関するお問い合わせ先

開発本部 プロダクトビジネス推進部 (Karearea 担当)

E-mail : <mailto:karearea@sec.co.jp>

以上